

岐阜県立羽島高等学校で防災講座を行いました

令和7年10月1日（水）、岐阜県立羽島高等学校で全校生徒約420名に防災講座を行いました。学校は、木曽川と長良川に挟まれています。

講座では、羽島市でも被害のあった伊勢湾台風や三六災害、9.12豪雨災害などの学習、VRや映像による浸水疑似体験、伊勢湾台風A I語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験を行いました。VR体験者からは、「上階に逃げる選択をしたところ、食料がなくて困ってしまったので、きちんと準備しておくことが大切だと思いました。」との感想がありました。また、A I体験者は「伊勢湾台風はどのくらいの規模でしたか？」などの質問をし、VRやA Iの新技术を通して水害の恐ろしさや事前の備えの重要性を再認識して頂きました。

講座の最後には代表生徒から、「過去の水害のお話やVR体験を通して災害時の状況を知ることが出来たので、無関心でいてはいけないと思いました。今日学んだことを家族で共有して備えていきたいです。」などの感想がありました。

今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

